

農林水産商工常任委員会資料

(令和8年9月15日)

項 目

- 第2回PPP／PFI事業優良事例表彰の受賞について 2ページ
- 一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について 3ページ

企 業 局

第2回PPP／PFI事業優良事例表彰の受賞について

令和8年9月15日
行財政改革推進課
企業局工務課

内閣府が実施する「第2回PPP／PFI事業優良事例表彰」において、公営水力発電所として全国で初めてコンセッション方式を導入した「鳥取県営水力発電所再整備・運営等事業」が優秀賞を受賞し、表彰状が授与されましたので報告します。

なお、本県では、第1回目の「鳥取県西部総合事務所新棟・米子市役所糺町庁舎整備等事業」の優秀賞受賞に引き続いての連続受賞となります。

1 PPP／PFI事業優良事例表彰の概要

- ・内閣府が全国のPPP/PFI事業の中から先導的な優良事例を表彰し、地方公共団体等や民間事業者のPPP/PFI推進のための機運醸成を図り、地域におけるPPP/PFI活用拡大、PPP/PFI活用対象の拡大及び民間事業者の創意工夫の最大化を図ることを目的とした表彰制度である。
- ・令和8年4月10日から同年5月29日まで公募され、19件の応募があった。
(部門別内訳…人口20万人以上：6件、人口20万人未満：13件)
- ・外部有識者で構成される選考委員会による審査を経て、計6件（大臣賞2件、優秀賞2件、特別賞2件）の受賞事業が決定された。

2 受賞の概要

- (1) 受賞部門 人口20万人以上の地方公共団体、国等で事業化された事例部門
- (2) 表彰の種類 優秀賞（PPP/PFIの推進に資する取組を実施し、他の模範となる顕著な実績を有する事業）
- (3) 事業名 鳥取県営水力発電所再整備・運営等事業

・事業概要	鳥取県で運営する公営水力発電施設について、コンセッション方式を導入し、発電所3施設の再整備と、利水ダム2施設を含む発電所4施設の運営維持業務を実施。
・事業期間	令和2年9月1日～令和26年11月30日 〔令和2年9月：春米発電所、令和5年9月：小鹿第二発電所、令和6年8月：小鹿第一発電所、令和6年12月：日野川第一発電所が順次運営維持業務開始〕
・参画事業者	【代表企業】三峰川電力株式会社 【構成企業】中部電力株式会社、美保テクノス株式会社、株式会社チュウブ

(4) 主な評価視点

- ・公営水力発電所として全国で初めてコンセッション方式を導入しており、先導性が高いこと。
- ・発電所施設の再整備期間について、県直営で行う場合は約10年間を見込んでいたところ、民間事業者のノウハウ等によって約5年間に短縮されたこと。
- ・再整備に要する事業費を運営権対価と相殺させることにより、県の財政負担なく3発電所の再整備事業を行うことができたこと。



日野川第一発電所（外観）

3 表彰授与式

- (1) 日時 令和8年9月3日（木）午後2時から午後5時まで
- (2) 場所 内閣府 中央合同庁舎8号館 講堂（東京都千代田区永田町1-6-1）

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【新規分】

令和8年9月15日
企業局工務課

工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工 期	契約年月日	摘 要
茗荷谷ダム浚渫工事	八頭郡若桜町茗荷谷	やまこう建設株式会社 代表取締役社長 鶴石 健治	332,860,000円 (予定価格) 364,936,000円	令和8年9月12日 ～ 令和9年3月19日	令和8年9月11日	制限付一般競争入札 (2社)